

～ 摂食障害を理解しよう！ CrossAddiction ～



カレン・カーペンターズを知っていますか？

摂食障害の体験者としてカレンは知られています。彼女の胸の内には「太りたくない」という体重へのこだわりや、「自分は太っている・醜い→自分には価値がない」という考えがあったのではないかとされています。多くの体験者から、子どもの頃に両親の仲が良くなかった、周囲から体重や体型のことをみっともないと言われた、との経験が摂食障害の引き金になったとの声も耳にします。

この摂食障害は多くの依存症と関係があるとされています。実際、薬物依存症者の中には、アルコール依存やギャンブル依存、性依存と同じように摂食障害など高い確率で併発するCross Addictionが多くあると指摘されています。

薬物依存症の理解には、Cross Addictionの視点を持つことが重要になります。今回はその一つとされる摂食障害に関する勉強会を開催します。みなさま、ふるってご参加ください。



日時：平成28年1月23日（土）13:30～16:00

会場：茨城県精神保健福祉センター3階セミナー室

（水戸市笠原町993-2）水戸保健所隣

13:30 開会

13:40 講演【摂食障害への援助】

つくば木の花クリニック

院長 山口直美先生

筑波大学臨床医学系在任中は大学附属病院の摂食障害研究班に所属され、摂食障害入院プログラム作成等に携われる。平成13年「摂食障害患者の養育環境に関する実証的研究」で医学博士を取得されるなど、摂食障害の臨床及び研究で活躍されている。

16:00 閉会



